

2014年1月6日

日本門脈圧亢進症学会  
理事長 小原 勝敏  
技術認定制度委員会委員長 塚田 一博  
技術審査委員会委員長 村島 直哉

## 「日本門脈圧亢進症学会技術認定制度」実施のお知らせ

門脈圧亢進症の症状は食道・胃静脈瘤, 脾腫・脾機能亢進症, 腹水貯留, 肝性脳症などさまざまであり, その治療には血行動態把握など専門的知識が必要され, 内視鏡的治療, IVR, 手術療法と多岐にわたります. このように特殊な病態や治療体系を有する門脈圧亢進症の治療に携わる医師に対しては, 学会としてその技術を評価することの必要性を求める機運が高まり, 4年前から技術認定制度について議論と準備を進めてまいりました. 2011年にその概要を公表し(Vol. 17 No.4), 2012年に規則・細則を公表(Vol. 18 No.4), 広く会員の皆様にご意見を伺いました. そしてこの度, 本学会総会の評議員会, 総会において応募の手引きならびに審査基準が承認され, 本年より本技術認定制度が開始になりましたのでご報告いたします.

本年度の技術認定取得医の応募に関しては, 5月1日より開始し, 6月30日(消印有効)を締め切りとして審査いたします. それぞれの領域のそれぞれの手技により, 副ビデオの必要性や参考画像の必要性や種類が異なりますので十分にご注意いただきますようお願いいたします. つきましては本制度規則, 施行細則, 応募の手引き, 審査基準, 応募に関するQ&A(本学会ホームページ <http://www.jsph.gr.jp/>)などをご参照の上, 正しい手順でご応募下さいますようお願い申し上げます. なお, 受取通知をご希望の場合には返信用官製はがき(必ず, 宛先住所・氏名を明記のこと)をご同封下さい(希望のない場合には受取通知をいたしません).

### 〈技術認定応募の手順〉

応募の手引きを熟読の上, 書式, 必要書類(書式1~10), DVDをそれぞれ3部をご準備の上, 書式11に認定申請料10,000円振込受領書のコピーを添付し提出して下さい. 同一の年度内に, 多領域での申請はできません. 1領域で申請して下さい.

※書類の不備は審査対象になりません. またDVDのビデオの不備は不合格となりますとなりますのでご注意ください.

### 〈申請料金振込先〉

郵便振替口座

口座番号 00160-5-485897

加入者名 日本門脈圧亢進症学会技術認定制度委員会

ニホンモンミヤクアツコウシンショウガツカイギジュツニンテイセイドイインカイ

### 〈審査結果通知および認定料〉

第1回の技術認定取得医の合否決定は第21回本学会総会前日に行われます。応募者それぞれの合否については、本年10月に郵送にて正式に通知させていただく予定です。合格された先生方には認定料20,000円を11月30日迄に、後日通知します所定の口座に振り込んでいただき認定とさせていただきます。本年12月より本学会技術認定取得医を本学会ホームページや学会誌上で公開の予定です。

### 〈お問い合わせ先・書類提出先〉

日本門脈圧亢進症学会事務局  
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル  
(株)毎日学術フォーラム内  
TEL 03-6267-4550 / FAX 03-6267-4555  
E-mail. jsph@mynavi.jp

### 〈技術認定制度の今後の予定スケジュール〉

2014年1月	第1回技術認定制度開始のお知らせの掲載 審査基準のホームページ上に公開
2014年5月～6月	第1回技術認定申請
2014年7月～8月	第1回技術認定審査
2014年9月11日	第3回技術審査委員会(技術認定取得医の判定) 第3回技術認定制度委員会(技術認定取得医の承認) 理事会にて第1回技術認定取得医を承認
2014年10月	応募者に合否を郵送で連絡
2014年12月	第1回技術認定医を公表(ホームページ、学会雑誌)
2015年1月	第2回技術認定制度のお知らせの掲載